

## FM東広島 放送スケジュール

FM東広島(89.7MHz)で塚本先生の講座を放送します。それぞれ、日曜日17時～、再放送をします。

### 第1回 2月8日(金)12時～

#### 広島大学統合移転と賀茂学園都市建設計画

- 大学の受け皿として、町から市へ
- 大学と共に歩むまちづくり計画

### 第2回 2月15日(金)12時～

#### 広島大学の移転と東広島の都市づくり

- まちの様子が急変
- 大学とまちをつなぐ道路・ブルバールの誕生



JR西条駅と広島大を結ぶ幹線道路ブルバール。中央図書館近くから撮影。写真奥をまっすぐ行くと広島大

### 第3回 2月22日(金)12時～

#### テクノポリスと工業都市への発展

- 研究機関や先端産業の集積が進む
- 市の人口増に関係

### 第4回 3月1日(金)12時～

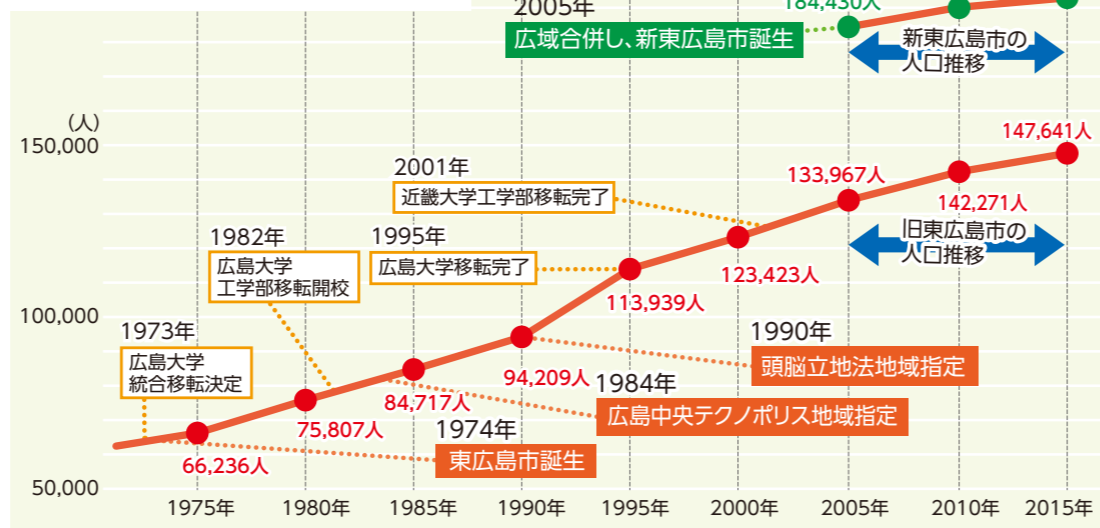
#### 新たなステップのまちづくり

- 目指してきた「学園都市」は実現しているか
- 市民にできること



### 東広島市の都市づくりの経過

※人口は国勢調査



東広島市が工業都市という違和感を持たれるかもしれない。しかし、東広島市の工業出荷額は広島県内

#### テクノポリスと工業都市への発展

広島大学の用地買収、造成工事を皮切りに、東広島市では大規模な事業が次々と行われ、まちの様子が急激に変化していきました。新幹線東広島駅、国道2号バイパス、東広島ニュータウン、西条中央地区の土地区画整理事業などの事業はこの時代に整備されました。ただ、急速な都市化に伴う問題も生じることになりました。

東広島市が工業都市という違和感を持たれるかもしれない。しかし、東広島市の工業出荷額は広島県内

#### 新たなステップのまちづくり

2005年、平成の広域合併によって東広島市は中山間地域から瀬戸内海に至る市域となり、人口19万人を数える都市になりました。しかし、東広島市誕生以来目指してきた「学園都市」「国際学術研究都市」は実現しているのでしょうか。毎年全国・全世界で活躍する30000人を超える大學生や多くの留學生・JICA研修生、先端企業や研究所の研究者にとって、東広島市は誇ることのできる都市になつていないでしょうか。そのためには、私たち市民の力が試されています。

東広島市が誕生して今年で45年。広島大学の統合移転を契機に急速な発展を遂げ、県内第4位の人口を擁する都市に成長しました。その基礎となったのが「賀茂学園都市建設計画」。大学を核とする新たな計画の内容やその後の都市づくりについて知ることで、東広島市の「今」が見えてきます。身近な「まち」を考えるきっかけになれば幸いです。

広島大学が西条町に統合移転を決めたのが1977

#### 広島大学統合移転と賀茂学園都市建設計画

3年。その年には、建設省(当時)・広島県によって「賀茂学園都市建設計画」の策定が始められました。その背景には、国の進める大学を核とした「学園都市」建設

構想、広島県が進める広島広域都市圏の発展計画などさまざまな動きがありました。さまざまな力が結集され、当時最先端の「大学の移転と一体となった都市づくり」の計画がつけられたので

#### 広島大学の移転と東広島の都市づくり

第4位で、第3位の呉市とほぼ肩を並べるほど。これは、1980年代に広島県が進めたテクノポリス計画の中心核として研究機関や先端産業などの集積が進んだため。東広島市の人口増加が続く活力が維持されているのは、この時代のさまざまな施策の結果、とも言えます。

## FM東広島

〈テーマ〉

# 学園都市 東広島市 まちづくりのルーツ

ラジオ講座「学びの時間」 2月8日～3月1日

広島大学OBの教職員らでつくる「広大マスターズ」の会員を講師に迎えた週1回のラジオ講座を放送します。テーマは生活、地域社会などで、全4回。2月8日～3月1日の内容を少しだけ紹介します。

### 今回の講師

塚本 俊明さん

つかもと・としあき 都市計画が専門。広島大学工学部建築学科卒業後、賀茂学園都市計画への参加を契機に都市計画の仕事に30年間携わる。その後、広島大学産学・地域連携センター教授を経て現在は広島工業大学工学部特任教授、広島大学名誉教授。東広島市高屋町在住。

